サッカー競技

競技役員(〇印・主任)

総括責任者 鈴 木 茂 徳

笠松運動公園 球技場A・B

\bigcirc \Diamond \wedge	池	泰	司	樫	村	欣	也	海	野	貴	弘		樫	村		
滝	本	京	子	増	田	利	_	斉	藤		男		野	П	和	彦
清	水	元		齊	藤	和	浩	倉	持	Ī	貢		岩	本	利	治
菅	原	孝	徳	瀬	端	_	彰	市	JII	尚	志		佐 藤		免	边
藤	原	竜	義	佐	藤	喜	行	新	井	-	孝		築	井	敏	広
大	枝	茂	_	横	瀬	義	貴									

常陸太田市白羽スポーツ広場A・B

○篠	崎	彰	良	三田寺		幸	_	黒	澤	正	明	草	間	聪	3
畄	部	昭	光	Щ	形	辰	美	河	村	隆		大	森	正	之
堀	江	道	雄	田	П	博	久	深	谷	紀	夫	米	倉	吉	治
鈴	木	正		茅	根	新	治	廣	原	啓					

大洗町総合運動公園陸上競技場

〇片	桐	聖	美	大	畄	紀	_	鍋	谷	栄	昭	佐	藤	勉	
高	田	文	樹	鈴	木	重	哲	伊	藤	正	男	藤	田	誠	_
市	毛	_	男	小	堤	<u> </u>	勇	石	田	_	城	中	根	真	_
宮	下	正	美												

東海村 阿漕ヶ浦グランド

〇大	Щ	文 哉	小	泉	徳	潔	大	貫	敬	之	石	Ш	玉	彦
富	岡	孝 明	後	藤	義	夫	八	鍬	克	延	秋	Щ	佳	史
小	室	靖	大	Щ	壮	郎	柿	長	敬	_	大	原	良	晴
澁	谷	安泰志												

競技規則

1 期 日:平成27年11月28日(土曜日) · 12月5日(土曜日)

2 会 場: 笠松運動公園 球技場 常陸太田市白羽スポーツ広場 大洗町総合運動公園陸上競技場 東海村 阿漕ヶ浦グランド

3 競技規則:大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「8人制サッカールール」による。但し、 本要項に定められている事項を優先する。

1) フィールドの大きさ: $68m \times 50m$ を基本とする。

ペナルティーエリア=12m ペナルティーマーク=8m ペナルティーアーク=半径 7m センターサークル=半径 7m ゴールエリア=4m ゴールの大き=少年用(W5m×H2.15m) 交代ゾーン(ベンチ側)=ハーフウェーラインから左右 3m

- 2) 審判員:1人の主審と1人の補助審判員で行う。
- 3) 試合時間 : 40分(前後半各20分)。

3 チームブロックはリーグ戦、4 チームブロックはトーナメント戦としトーナメント戦の延長戦は行わず P K 方式により勝ちを決定する。勝者同士の試合で勝ちチームが 2 日目に進む。

リーグ戦の順位は勝ち点の多いチームを上位とする。勝ち点の合計が同じの 時は次の順により決定する。

- ① 得失点差の多いチーム、 ② 総得点の多いチーム、
- ③ 当該チーム同士の対戦成績、 ④ 抽選、
- 4) ハーフタイムのインターバル:原則として5分(前半終了から後半開始まで)
- 5) 試合毎の選手数:16名
- 6) 交代できる選手数:8名とし、交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。交代の回数は制限されない。

(交代要員はユニフォームと異なる色(ビブス等)を着用すること。)

- 7) 競技者が交代要員と交代する場合、次の通り行う。
 - ・交代が行われることについて、事前に審判員に通知する必要はない。
 - ・交代して退く競技者は交代ゾーンからフィールドの外に出る。
 - ・交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 - ・交代は、ボールがインプレー中またはアウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
 - ・ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合停止中に入れ替わること ができる。
- 8) ベンチに入ることの出来る人数:11人(交代要員8人、役員3人)

- 9) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場できる人数:2名以内
- 10) 警告 ①警告処分:本大会の異なる試合で警告を2回受けた者は次の試合に出場できない。
 - 退場 ②退場処分:次の試合に出場できない。以後の処置は4種規律委員会に委ねる。
 - ・競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代 要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が 補充されようとしている間は、試合を停止する。
 - ・本大会の規律委員会は(公財)茨城県サッカー協会第4種の 5地区委員長で組織する。
- 11)競技者数:本大会においては、8人に満たない場合は試合を開始しない。その チームは【0対5】の負けとする。試合中に8人に満たなくなった場合 には、そのまま続行する。
- 4 ユニフォーム: 1) ユニフォーム (シャツ・ショーツ・ストッキング) については、正のほかに 副として、正と色彩の異なり判別しやすいユニフォームを記載し、各試合に必ず 携行すること。フィールドプレーヤーがゴールキーパーとなる時着用するビブス も同様とする。
 - 2) フィールドプレーヤーがゴールキーパーとして出場するときは、フィールドプレーヤーのユニフォームにビブス着用での対応を可とする。ただし、ゴールキーパーがフィールドプレーヤーとして出場するときは、フィールドプレーヤーのユニフォームを着用すること。
 - 3) その他の事項については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従う ものとする。
- **5** 表 **彰**:各組の優勝、準優勝、第3位に賞状を授与する。
- 6 そ の 他:1) 大会中の事故、けが等の処置はチーム代表者に一任する。
 - 2) 参加する選手は、保護者及び学校長の承諾を得ていること。
 - 3) 参加する選手は、スポーツ安全傷害保険に加入済みであること。
 - 4) 試合前のマッチコーディネーションミーティングは行わない。 ユニフォームの色彩は当該チームで協議決定し試合に臨むこと。
 - 5) 試合開始60分前までに会場入りすること。
 - 6) 試合球は4号球とし大会本部で用意する。
 - 7) 参加チームは1名の審判員を帯同すること。
 - 8) 審判員は必ず審判服を着用すること。
 - 9) 小雨決行とする。
- 7 問合せ先: 事務局 小川憲一 携帯電話:090-2746-7951